

JICA 中国／相互理解・交流促進事業

多様性、異文化を身近に感じる機会 ～JICA 研修員と大学生との意見交換～

大学等（短期大学・高等専門学校・専門学校などを含む。）の学生たちと JICA 研修員が交流する機会を設けています。研修員や大学生が学んでいる分野について意見交換するほか、研修員の出身国の社会・文化などの紹介を通じた交流を行い、相互理解の促進を図る機会です。

国際交流の現場として、ぜひ、取材をご検討ください。

※研修員とは：JICA では、開発途上国の国づくりの中核となる人材を育成する目的で、毎年およそ 150 カ国から 1 万人を超える技術者や行政官などを、各国政府からの要請に基づき研修員として受け入れています。

■日時： 2024年7月10日（水）12：50～14：30

■場所： 広島大学 東千田キャンパス
（広島市中区東千田町 1-1-89 電話 082-542-7014）

■訪問研修員： JICA 研修員 5名（予定）
バングラデシュ、ネパール、ブラジルの3カ国

※ 長期研修員として JICA が受け入れ、広島大学の大学院で学んでいる方たちです。

■参加大学生： 3・4年生 16名（ゼミの学生）

■主な実施内容（予定）

12：40 広島大学到着
12：50～14：30 ディスカッション（ウクライナ及びパレスチナの情勢について）
14：35 広島大学出発

■実施担当者・取材連絡先

本イベントの運営は、（公財）ひろしま国際センター研修部が行います。

大学から取材許可を受ける必要があるため、取材予定の方は

事前にひろしま国際センターまでお知らせください。

お申込・お問い合わせは、担当者：研修課 正木まで

電話 082-421-5900

メール hicc34@hiroshima-ic.or.jp

地域から世界へ、世界から地域へ

元気をつなぐ JICA 中国



JICA 中国ウェブサイト